

**【フラット35】対応 住宅工事仕様書（2021年版）
2022年10月追補版の使用に当たっての注意点**

この追補版仕様書は、2022年10月に実施した【フラット35】S技術基準の改正に伴い、作成したものです。

2022年10月から2023年3月までに、【フラット35】の設計検査を申請される場合は、「【フラット35】対応 住宅工事仕様書（2021年版）」（以下、「本体版仕様書」という。）に加えて、この2022年10月追補版仕様書を提出することができます。また、建築主と工事施工者との工事請負契約時に使用することもできます。

なお、この2022年10月追補版仕様書は、本体版仕様書から基準や仕様が変更になっている部分のみを抜粋して作成しています。ご使用の際は、本体版仕様書と併せてご利用ください。

変更となる基準・仕様		適合仕様確認書	仕様 (本文)
【フラット35】S（金利Bプラン） 省エネルギー性		2022年10月追補版仕様書 を利用	2022年10月 追補版 仕様書 を利用
【フラット35】 S（金利Aプラン） 省エネルギー性	断熱等性能等級5かつ 一次エネルギー消費量等級6		
	性能向上計画認定住宅	本体版仕様書を利用	
【フラット35】S（金利Aプラン） 耐震性（免震建築物）		2022年10月追補版仕様書 を利用	
【フラット35】S（金利Aプラン） 耐久・可変性（長期優良住宅）		本体版仕様書を利用	
【フラット35】S（ZEH）		2022年10月追補版仕様書 を利用	

以上